

「山口県人口ビジョン」について

1 人口ビジョンの役割等

(1) 人口ビジョンの役割

本県の人口に関し、①「人口の現状分析・将来推計」とともに、②「目指すべき将来の方向」と「人口の将来展望」を提示

(2) 将来人口の推計（人口展望）の前提

将来人口の推計は、次の前提で実施する。

- ① 出生率や移動率などについて「仮定値」を置いて推計する。
- ② 結婚・出産・子育てなど、県民の希望を実現する視点を重視する。
- ③ 国の「地域経済分析システム」等を活用し、データに基づいて行う。

2 策定に向けた手順等

(1) ビジョン策定の基本方針【資料 2—3】

仮定値の在り方などの論点を整理し、策定に向けた手順を示す「ビジョン策定の基本方針」を策定

(2) 「ビジョン（中間報告）」

「基本方針」に沿って、国の「地域経済分析システム」を活用したデータ分析や市町との推計方法に係る協議・意見交換を行いながら「中間報告」をとりまとめ

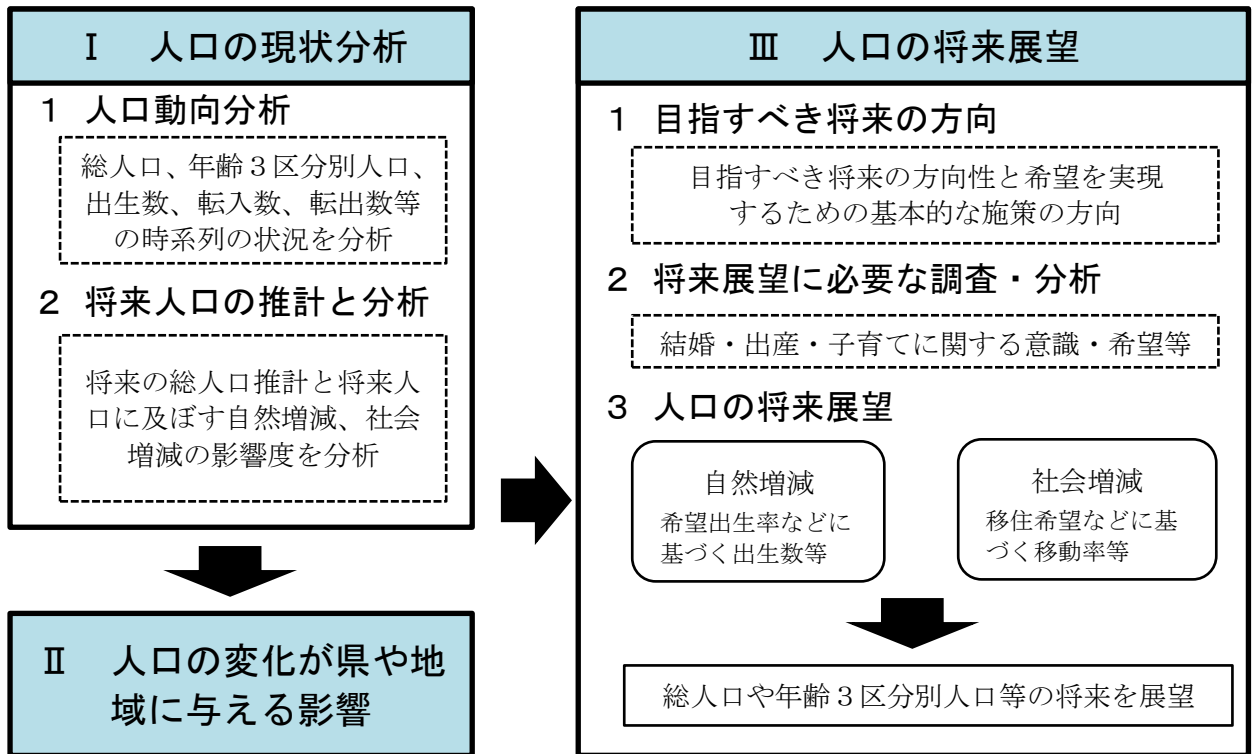
(3) 「ビジョン（最終案）」

各市町の人口推計も踏まえながら、「最終案」を「総合戦略（最終案）」に合わせて策定

3 対象期間

人口移動、出生数の動向が、総人口や年齢構成に変化を及ぼすには長い期間が必要なため、国と同様に平成 72 年(2060 年)までを対象期間に設定

4 全体構成



5 「目指すべき将来の方向」の設定

(1) 目指すべき将来像

将来にわたって元気な山口県を創り上げていくため、
目指すべき将来像は、「新たな県づくりの目標」を設定

「活力みなぎる山口県」の実現

(2) 基本方向

チャレンジプランにおける人口の動態や見通し等における課題を踏まえ、当面、3点の基本方向を設定

- ① 「社会減の流れ」を断ち切る！
- ② 「少子化の流れ」を変える！
- ③ 「住みよい地域社会」を創る！

